

ゆうべつ

令和 7 年 8 月発行

第 55 号

発行 社会福祉法人

湧別町社会福祉協議会

社協だより



地域の仲間と一緒に「ふまねっと運動」で健康づくり（錦町寿会の皆さん）

湧別町オリジナル 第9弾が完成
ご当地ピンバッジ
ぜひご協力を！

令和7年度の「湧別町ご当地ピンバッチ」頒布募金運動を実施しています。ひとつ500円で頒布しており、製作費を除いた金額がすべて募金となります。

今回のピンバッジは、湧別町のマスコット・チューリップが大きく描かれているデザインです。

社協事務所のほか、町内協力事業所において頒布募金活動を実施しています。ぜひ、お求めくださいますようお願いいたします。

- ご当地ピンバッジ頒布場所
- ◆かみゆうべつ温泉
チューリップの湯様（中町）
- ◆イワイ様（中町）
- ◆社協本所事務所（南町）
- ◆社協支所事務所（栄町）

湧別町限定
かみゆうべつチューリップ公園
イメージキャラクター
チュービット



しあはれの町を築く
赤い羽根共同募金

湧別町社協の役員および評議員が選任されました

就任のご挨拶



社会福祉法人
湧別町社会福祉協議会

新会長 篠田 悟

町民の皆様には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度の理事会におきまして、湧別町社会福祉協議会会長に選任されました篠田でございます。歴史と伝統ある本会の会長という大役を担わせていただくことに、身の引き締まる思いでございます。これまでの諸先輩方のご尽力に深く敬意を表すとともに、その重責を果たすべく全身全霊で努めてまいります。

現在、私たちの地域を取り巻く社会情勢は少子高齢化の進行、核家族化、地域のつながりの希薄化など、

多様な変化に直面しております。これにより、個別の課題が複雑化し、従来の福祉制度だけでは対応が難しいケースも増えております。こうした中で、地域共生社会の実現に向けて社会福祉協議会の果たすべき役割はますます大きなものとなっていると認識しております。

町民の皆様とともに考え、ともに汗を流し、笑顔あふれる地域を創造してまいりたいと願うところであります。

至らぬ点が多々あるうかと存じますが、誠心誠意、職務に専念してまいりますので、格段のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、誰もが安心して暮らせる地域社会の構築を目指して、役職員一丸となり努力する所存でありますので、町民の皆様には湧別町社会福祉協議会の活動に対し一層のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

去る6月27日開催の評議員会をもって、役員が任期満了となりました。評議員会において新役員が選任され、その後の理事会において新たな会長・副会長が選任されました。

また、6月25日開催の評議員選任・解任委員会において、再任を含む25名の評議員が選任されました。

これより新たな体制で法人運営を担い、地域福祉事業を推進してまいります。役員、評議員は次のとおりです。

■理事（12名）

会長	篠田 悟（屯市）
副会長	平井 勝美（芭露）
理事	近藤 敏光（東町）
理事	刈谷 一郎（緑町）
理事	柴田 洋幸（中町）
理事	花田 芳徳（4の3）
理事	加藤 政弘（南町）
理事	松田 茂満（東町）
理事	毛利 美紀子（北町）
理事	藤井 清美（北町）
理事	牧野 秀昭（屯市）
理事	米本 智泉（5の3）
監事（2名）	高桑 誠（南町）
監事（2名）	山本 重幸（錦町）

■評議員（25名）

姉崎 淳一（旭）	水野 豊（5の3）	横幕 廣志（北町）	寺田 忠弘（中町）	牧野 裕司（南町）	藤井 正博（5の1）	野田 直人（屯市）	遠田 哲夫（開盛）	斉藤 直幸（富美）	片岡 満雄（札富美）	中村 悦男（港町）	畑 正保（曙町）	唐川 國夫（緑町）	黒川 守行（栄町）	伊藤 英二（錦町）	山口 勇（登栄床）	山保 直之（福島）	久保 直之（福島）	上田 一義（上芭露）	深澤 一博（志撫子）	後藤 哲司（南町）	多田 恵美子（緑町）	高橋 直司（屯市）	洞口 忠雄（計呂地）	中川 哲夫（5の3）	三好 信一（北町）
----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------	-----------	-----------	-----------	------------	-----------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------	------------	-----------	------------	-----------	------------	------------	-----------

令和6年度事業報告

令和6年度湧別町社会福祉協議会事業報告および収支決算について、評議員会において承認されましたのでご報告いたします。

【社会福祉事業】

◆法人運営事業

【自主財源の確保】

- ・ 社協会費の徴収
- ・ 共同募金配分金

【各種研修会への参加】

【法人運営に伴う諸会議の開催】

- ・ 理事会 3回
- ・ 評議員会 2回
- ・ 定期監査 4回

【社協ホームページの開設】

【役職員研修の実施】

- ・ 生活福祉資金貸付事業
- ・ 生活福祉資金貸付事業の有効的活用と推進

・ 研修会への参加

◆湧別町社会福祉事業検討会議の開催

◆共同募金配分金事業

【赤い羽根募金への協力】

- ・ 募金のPR活動及び募金活動への協力

【共同募金助成事業】

- ・ 老人クラブ連合会活動助成
- ・ ふれあいサロン活動助成
- ・ 小地域福祉活動支援
- ・ 福祉団体活動助成
- ・ 児童・青少年福祉活動助成

【歳末たすけあい募金事業】

- ・ 歳末たすけあい運動事業
- ・ おせち料理宅配110名

◆地域福祉活動事業

【ふれあい事業の開催】

- ・ 小地域ネットワーク活動推進
- ・ ふれあい散策会の実施
- ・ ふれあいサロンの運営支援
- ・ ふれあい食堂ポレポレの開設

【地域福祉活動支援事業】

- ・ 福祉車両等の貸出
- ・ 福祉委員活動の推進
- ・ 見守り声掛け訪問活動
- ・ 福祉委員会議の開催 2回

【在宅介護者への支援事業】

- ・ ベッド、車椅子等の福祉用具の貸し出し

【除雪サービス事業】

- ・ 利用者 132世帯
- ・ 延利用回数 1,388回

【給食サービス事業】

週2回配食、1食350円

・ 利用者81名 延5,719食

【緊急医療情報キット設置事業】

【地域福祉活動支援事業】

- ・ 地域イベント用機器貸出事業
- 【ボランティアポイント事業】
- ・ チョーリップSTAMPポイント付与事業

◆ボランティア活動事業

【ボランティア活動推進】

- ・ 各種研修会への参加
- ・ 管内V活動推進会議

【ボランティア活動育成事業】

- ・ ボランティア団体、児童生徒ボランティア活動助成

◆町委託事業

【生活支援体制整備事業】

【外出支援サービス事業】

- ・ 延利用回数 68回

【軽度生活援助事業】

- ・ 訪問型介護予防事業

- ・ 延訪問回数 6回

【生活管理指導員派遣事業】

- ・ 延利用回数 実績なし

【養育支援訪問事業】

- ・ 延利用回数 16回

【生きがい対応型デイサービス事業】

- ・ 生きがいデイサービス開設

湧別地区

利用者数 延1,626名

上湧別地区

利用者数 延2,092名

◆障害者自立支援事業

- ・ 居宅介護事業
- ・ 重度訪問介護事業
- ・ 相談支援事業

◆社会福祉会館管理事業

- ・ 湧別町社会福祉会館指定管理業務

◆各種団体の運営

- ・ 湧別町老人クラブ連合会
- ・ 網走地区身体障害者福祉協会湧別分会
- ・ 湧別町共同募金委員会

【公益事業】

◆介護保険事業

- ・ 訪問介護事業

- ・ 居宅介護支援事業

- ・ 各種研修会への参加

◆日常生活自立支援事業

- ・ 法人成年後見事業

- ・ 法人後見受任件数 1件

◆移動販売事業

- ・ 地域移動食堂キッチンカー事業

稼働日数 計32日

利用者数 延521名

令和6年度 湧別町社会福祉協議会決算報告

(単位：円)

資金収支計算書

科 目	金 額	科 目	金 額
人件費支出	118,354,444	会費収入	2,315,000
事業費支出	17,398,384	寄付金収入	3,545,000
事務費支出	14,265,508	経常経費補助金収入	44,018,868
共同募金配分金事業費	1,572,829	受託事業収入	32,066,036
助成金支出	500,000	事業費収入	5,542,290
負担金支出	613,206	介護保険事業収入	61,961,007
雑支出	0	障害福祉サービス事業収入	5,140,810
固定資産取得支出	139,700	雑収入	762,281
積立資産支出	1,558,274	受取利息配当金収入	28,050
その他活動支出	0		
支出計(2)	154,402,345	収入計(1)	155,379,342
予備費支出(3)			0
当期資金収支差額合計(4) = (1) - (2) - (3)			976,997
前期末支払資金残高(5)			32,122,907
当期末支払資金残高(4) + (5)			33,099,904

事業活動収支計算書

科 目	金 額	科 目	金 額
人件費支出	116,168,444	会費収益	2,315,000
事業費支出	17,398,384	寄付金収益	3,545,000
事務費支出	14,265,508	経常経費補助金収益	44,018,868
共同募金配分金事業費	1,572,829	受託金収益	32,066,036
助成金支出	500,000	事業収益	5,542,290
負担金支出	613,206	介護保険事業収益	61,961,007
減価償却費	3,486,246	障害福祉サービス等事業収益	5,140,810
その他費用	0	雑収益	762,281
固定資産処分損	0	受取利息配分金収益	28,050
その他特別損失	0		
支出計(2)	154,004,617	収入計(1)	155,379,342
当期末繰越活動収支差額(3) = (1) - (2)			1,374,725
前期繰越活動収支差額(4)			38,733,851
当期末繰越活動収支差額(5) = (3) + (4)			40,108,576
その他の積立金取崩額(6)			0
その他の積立金積立額(7)			3,231,054
次期繰越活動収支差額(8) = (5) + (6) - (7)			36,877,522

財産目録

科 目	金 額
流動資産	40,316,368
現金預金	26,966,794
未収金・未収補助金	13,084,552
前払費用・仮払金	265,022
固定資産	65,555,906
基本財産	2,000,000
車両運搬具	2,533,762
器具及び備品	720,633
構築物	3
投資有価証券	10,000
退職給与積立金	48,462,866
福祉資金貸付預金	2,000,000
その他の積立金	9,828,642
資 産 の 部 合 計	105,872,274
流動負債	7,216,464
未払金	5,218,390
預り金	1,997,120
未返還金	954
固定負債	47,949,646
退職給与引当金	47,949,646
負 債 の 部 合 計	55,166,110
差 引 純 財 産	50,706,164

貸借対照表

科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	40,316,368	流動負債	7,216,464
現金預金	26,966,794	未払金	5,218,390
未収金	13,084,552	預り金	1,997,120
未収補助金	0	未返還金	954
前払金	0	固定負債	47,949,646
前払費用	193,632	退職給与引当金	47,949,646
仮払金	71,390		
固定資産	65,555,906	負債合計	55,166,110
基本財産	2,000,000	純資産	4,000,000
車両運搬具	2,533,762	基本金	2,000,000
投資有価証券	10,000	貸付基金	2,000,000
器具及び備品	720,633	その他の積立金	9,828,642
構築物	3	次期繰越活動収支差額	36,877,522
退職共済積立資産	29,949,240		
退職手当積立資産	18,513,626		
福祉資金貸付預金	2,000,000		
その他の積立金	9,828,642		
		純資産合計	50,706,164
資産合計	105,872,274	負債・純資産合計	105,872,274



サロンあいは、御園山公園でジンギスカン会を



チューリップ公園へお出掛けしました（左・サロンきずな、右・サロンゆう）



チューリップ公園散策や、御園山公園でジンギスカン ふれあいサロンで初夏を楽しむ

ふれあいサロンでは、初夏を楽しむ催しで地域交流をしました。

芭露地区のサロンあいでは、御園山公園で恒例のジンギスカン会が催されました。また、湧別地区のサロンゆうと、上湧別地区のサロンきずなは、チューリップ公園へお出掛け。園内をゆっくり散策しながら、色とりどりに咲くチューリップを鑑賞して楽しみました。

ひとり暮らし高齢者を「お話し相手」でサポートします

おはなし訪問サポーター事業

社協では、外出や地域の人との交流が少ないひとり暮らし高齢者を支援するため、お話し相手をするボランティアが訪問する地域福祉サービスを実施しています。

「昔話やたわいもない話をするだけで、気持ちが明るくなり、普段の暮らしが明るくなった」という方は少なくありません。「以前のように出掛けることがなくなり、ひとりで過ごす時間がほとんど」という方でも、誰かが来てくれるなら嬉しい、ということはないでしょうか？

ボランティアさんとおしゃべりをして、普段の暮らしに彩りを添えませんか。ご希望の方は、ぜひご利用ください。



おはなし訪問サポーター事業
【対象】町内に住むひとりの暮らしの高齢者で、外出や地域交流の機会が少なく、お話し相手の訪問を希望する方。

【内容】月2回程度、おはなし訪問サポーター（地域ボランティア）が利用者の自宅を訪問し、お話し相手をします。

【日時】平日の午前10時から正午まで、午後1時から午後4時までの間の1時間

【料金】無料

【その他】①お話し相手以外の生活援助サービスはできません。

②利用開始前に、希望者の生活状況の聞き取りや、サービス内容の確認などを行うため、生活支援コーディネーター（湧別社協職員）が自宅を訪問します。

【申込み・問い合わせ先】

湧別町社会福祉協議会本所

（南町、電話2-2197）

障がい者イベントを支える はまなすボランティアサークル

6月7日、町文化センターTOMにおいて、網走地区身体障害者レクリエーション大会が開催され、町内のボランティア団体・はまなすボランティアサークルの会員が運営ボランティアを担いました。

オホーツク管内の身体障害者福祉協会の会員11名が参加。ボランティアメンバーは、軽スポーツ競技2種目の運営補助員として活動しました。参加者からは「優しく丁寧な対応をしてくれて嬉しかった」と、感謝の言葉が掛けられていました。



社協キッチンカーが走る！ 児童センター夏祭りへ

7月5日、中湧別中町のなかよし児童センターで開催された「児童センター夏祭り」に、社協のキッチンカーが出向き、参加した児童に冷たい飲み物（トロピカルジュース）を提供しました。

今回の活動は、町健康こども課の要請に応えたものです。地域福祉活動に広く活用することを目的とした社協キッチンカーは、子どもたちへの支援にも実用しており、子どもたちの健やかな成長と、子育て世代への応援の意味が込められています。



災害時の支え合いについて考える 生きがい大学で講話

7月17日、町文化センターさざ波において湧別町生きがい大学のオープンキャンパスが催され、生活支援コーディネーターによる地域講座が行われました。

テーマは「災害時の支え合い」について。大規模災害に見舞われた地域の実状や、湧別町で起こりうる災害について触れました。また、災害時の避難には普段からの地域のつながりが重要であることなどを解説。参加者は、時折頷きながら熱心に耳を傾けていました。



地域の高齢者を支える 郵便局員が福祉研修

7月24、29日の2日間、町内の郵便局職員が支えあいサポーター養成講座を受講し、地域福祉と認知症への理解を深めました。

日頃から高齢者と接する機会が多い郵便局の職員は、認知症の方の対応や、特殊詐欺が疑われる事案に接することが多いそうです。

少子高齢化によるさまざまな課題について考え、認知症の正しい理解と対応について学ぶ機会となり、受講者は「今後の業務に生かしたい」と話されました。



令和7年度 湧別町生活支援体制整備事業

地域の支え合い活動を 考える学習会

期日

9月16日(火)

◆時間 午後1時30分～午後3時
◆会場 湧別町文化センターさざ波
多目的ホール(栄町)

参加無料

湧別町民はどなたでも受講できます(申込みが必要です)

講演 テーマ

親の介護で挫折した経験から「地域に介護を助ける人たちがいれば、自分らしく過ごせたのかもしれない」という想いを抱き「高齢者が活躍できて、高齢者が支え合える地域の仕組みづくり」を目指して日常生活支援の団体を設立。「孤独を無くし、誰かとつながりを持つことが大切」だと話す澤出さん。これまでの活動と自身を動かす想いを聞き、支え合いの地域づくりについて学びます。

みんなでつながり 優しいまちへ
～支え合い・助け合いで 安心して暮らせる地域力～



講師

日常生活支援あつべつ・たすけ愛ふくろう

さわで と き こ

代表 澤出 桃姫子氏

湧別町生まれ、札幌市厚別区在住
介護福祉士 / 介護支援専門員 / 社会福祉主事
NPO法人ホームヘルパーノア 理事長
さわやか福祉財団 さわやかインストラクター
札幌市厚別区青葉地区民生委員児童委員 他

- ◆参加方法 / 当日参加も可能ですが、準備の都合上、事前に申込みをお願いいたします。
- ◆申込み・問い合わせ先 / 湧別町社会福祉協議会事務局(電話2-2197)

湧別町社協ボランティアポイント付与対象事業

本学習会に参加された方には、チューリップSTAMP100ポイントを進呈しますので、カードをご持参ください。

主催 湧別町社会福祉協議会 (湧別町生活支援体制整備事業 受託者)
共催 湧別町

あたたかい寄付金ありがとうございます

(令和7年4月1日から令和7年7月24日まで)

■香典返しを廃止して

(敬称略)

月日	住 所	氏 名	金額	月日	住 所	氏 名	金額
4. 7	北 町	神 田 智 慎	50,000	6. 6	5 の 1	藤 井 政 幸	50,000
4. 14	港 町	小 原 芳 幸	50,000	6. 19	錦 町	猿 養 ヒサ子	30,000
4. 18	開 盛	鈴 木 義 孝	30,000	7. 2	南 町	木 村 幸 子	30,000
5. 7	札幌市	松 原 秀 樹	10,000	7. 3	東	鈴 木 法 明	30,000
5. 9	信部内	澤 田 猛	50,000	7. 7	芭 露	今 井 寿 枝	30,000
5. 14	錦 町	吉 田 隆 一	50,000	7. 14	錦 町	松 尾 一 夫	30,000
5. 26	上芭露	聖 明 寺	30,000	7. 15	錦 町	水 谷 栄 子	20,000
5. 27	遠軽町	苫米地 秀 俊	100,000	7. 15	富 美	小 畠 文 子	30,000
6. 5	川 西	本 間 君 子	50,000	7. 24	屯 市	箭 内 千工子	30,000

■福祉活動に役立てて

(敬称略)

住 所	氏 名	金 額	備 考
南 町	井 尾 啓 子	30,000円	離町に際して

誰もが人権を尊重し合う社会の実現を目指し、人権を尊重する行動を誓います
湧別町社協は「Myじんけん宣言」をしています！



Myじんけん宣言



「Myじんけん宣言」をして、
 誰もが人権を尊重し合う社会を、いっしょに実現していきましょう。

私たち社協は、町民の皆様の
ふだんのくらしがしあわせであるように
 高齢の方も、障がいのある方も、子どもたちも
 一人ひとりの思いを大切に
 思いやりと支え合いを育み
 人権を尊重した介護・福祉のまちづくりに取り組みます。

社会福祉法人 湧別町社会福祉協議会

湧別町社協は、法務省と全国人権擁護委員連合会が実施する人権を尊重し合う社会の実現を宣言する取組み「Myじんけん宣言」の趣意に賛同し、宣言いたしました。

幅広い分野で社会福祉に係わる事業を行う法人として、役職員が人権を尊重して業務を遂行することを宣言したものです。

Myじんけん宣言
 公式サイト



<https://www.jinken-library.jp/my-jinken/>

湧別町社協のホームページ・フェイスブック
 ぜひご覧ください

ゆうべつの地域福祉活動のこと、社協のことなどを発信しています！



湧別町社会福祉協議会

本所 湧別町中湧別南町（湧別町社会福祉会館 内）電話 2-2197
 支所 湧別町栄町（湧別町役場湧別第2庁舎 内）電話 5-3772